

- 問1 大正時代に発生した「米騒動」が、その後の日本の政治に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 国民の不満をそらすため、政府はただちに25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法を公布した。 | 2. 軍部の発言力が強まり、政党による政治が否定されて陸軍将校を中心とした挙国一致内閣が作られるようになった。 | 3. 社会主義思想の広がりを恐れた政府が、治安維持法を制定して民衆の運動を厳しく取り締まる方針へと転換した。 | 4. 騒動の混乱を收拾するため、衆議院の第一党の党首が首相となり、閣僚の多くを政党員で組織する本格的な政党内閣が成立した。 |
|---|---|--|---|
- 問2 1914年から1918年にかけて繰り広げられた、世界規模の戦争について説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、当時の年表には「戦車が初めて使用される」といった記述や、大戦終了の翌年には「ラジオ放送が開始される」といった、科学技術が急速に発展した時代の出来事が記されています。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---|---|--|
| 1. 核兵器が初めて実戦で使用され、多くの都市が壊滅的な被害を受けた。 | 2. 鉄砲や騎馬隊が主役となり、日本の長篠の戦いのように集団戦法が確立された。 | 3. 東南アジアの資源確保を目的として、日本がアメリカやイギリスなどの連合国と戦った。 | 4. 戦車や航空機、潜水艦などの新兵器が初めて本格的に投入され、国力を挙げて戦う総力戦となった。 |
|-------------------------------------|---|---|--|
- 問3 1918年に起きた米騒動の後、衆議院の第一党の総裁として首相に就任し、陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を所属政党の党員で固める「本格的な政党内閣」を組織した人物は誰ですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|-------|
| 1. 大隈重信 | 2. 犬養毅 | 3. 伊藤博文 | 4. 原敬 |
|---------|--------|---------|-------|
- 問4 1925年に制定された普通選挙法の内容として、衆議院議員の選挙権が与えられる条件を正しく説明したものを選びなさい。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 直接国税十円以上を納める、満二十五歳以上の男子に与える | 2. 納税額に関わらず、満二十歳以上の男女全員に与える | 3. 納税額に関わらず、満二十五歳以上の男子全員に与える | 4. 直接国税三円以上を納める、満二十五歳以上の男子に与える |
|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------|--------------------------------|
- 問5 1918年に成立した原敬内閣は、それまでの内閣と異なり「本格的な政党内閣」と呼ばれます。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 衆議院の第一党である政党の党員を、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣の大部分に起用したため。 | 2. 日本で初めて、全ての成人男女による普通選挙の結果に基づいて内閣総理大臣が選出されたため。 | 3. 憲政会や立憲国民党など、複数の政党が連合して衆議院の過半数を確保し、内閣を組織したため。 | 4. 華族や官僚が政治を支配する仕組みを完全に廃止し、内閣の全大臣を衆議院議員で構成したため。 |
|---|---|---|---|
- 問6 第一次世界大戦の勃発に伴い、ヨーロッパ連合国からの軍需品などの注文が相次いだことによって、日本の輸出額が輸入額を大きく上回り発生した好景気を何と呼びますか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 大戦景気 | 2. 特需景気 | 3. バブル景気 | 4. 平成景気 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問7 平塚らいてうが雑誌「青鞥」を創刊した当初、彼女が最も重視した運動の姿勢としてふさわしい説明はどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 女性が本来持っていた才能や個性を認め、精神的な自由と自覚を促すこと | 2. 生活困窮者を救済するため、政府に社会保障制度の確立を求めること | 3. 男性と平等に働く権利を求め、工場労働者の労働条件を改善すること | 4. 女子教育の普及を目指し、海外の進んだ教育制度を導入すること |
|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
- 問8 第一次世界大戦が勃発した翌年の1915年、日本が中国の袁世凱政府に対して「二十一か条の要求」を突きつけた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 欧米列強がヨーロッパでの戦局に集中しており、極東への影響力が弱まった隙に権益を拡大しようとしたため | 2. ドイツで制定されたワイマール憲法の精神を導入し、中国国内の民主化を支援することで経済発展を狙ったため | 3. サンフランシスコ平和条約の締結に先立ち、連合国の一員として東アジアの安全保障を強化しようとしたため | 4. ロシア革命の影響が東アジアに波及することを恐れ、日本主導で中国の社会主義化を阻止しようとしたため |
|--|---|--|---|
- 問9 1918年に富山県の海岸から始まり全国へ広がった大規模な民衆運動（米騒動）について、その発生の直接的なきっかけとなった出来事の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 日本軍の出兵を見越した商人らが米の買い占めを行い、米の価格が急激に暴騰したこと。 | 2. 大規模な金融危機が発生し、米の取引を行う銀行が相次いで倒産したこと。 | 3. 清で起きた革命の影響によってアジアからの米の輸入が全面的に停止したこと。 | 4. 国際会議での取り決めにより米の生産制限が行われ、市場の米が不足したこと。 |
|---|---------------------------------------|---|---|
- 問10 シベリア出兵が決定された際、日本国内ではこの軍事行動を見越した商人たちが米を買い占めたため、米の価格が急騰しました。これがきっかけで、富山県の女性たちの行動から始まり、全国規模の騒擾へと発展した民衆運動を選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------------|---------|-------------|
| 1. 米騒動 | 2. 足尾銅山鉍毒事件 | 3. 秩父事件 | 4. 日比谷焼打ち事件 |
|--------|-------------|---------|-------------|
- 問11 1918年、シベリア出兵を見越した業者の買い占めなどにより米の価格が急騰しました。これに対し、富山県の沿岸部の女性たちが米の県外への運び出しを阻止しようとした行動は、またたく間に全国へと広がり、軍隊が出動するほどの大規模な民衆運動へと発展しました。この出来事の名称として正しいものを選びなさい。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------------|--------|-------------|
| 1. 秩父事件 | 2. 足尾銅山鉍毒事件 | 3. 米騒動 | 4. 日比谷焼打ち事件 |
|---------|-------------|--------|-------------|
- 問12 19世紀末から20世紀初頭にかけてのヨーロッパでは、大国間の対立が深まり、二つの陣営に分かれて軍事同盟や協力関係が結ばれました。ドイツ、オーストリア、イタリアの3か国が、フランスの孤立化などを目的として結成した軍事同盟の名称を答えなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 三国同盟 | 2. 三国協商 | 3. 日独伊三国同盟 | 4. 国際連盟 |
|---------|---------|------------|---------|
- 問13 第一次世界大戦の終結に向けた動きが進む大正時代において、原敬が総裁として率い、本格的な政党内閣を成立させた政党の名称を答えなさい。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| 1. 立憲政友会 | 2. 憲政会 | 3. 立憲民政党 | 4. 自由党 |
|----------|--------|----------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 騒動の混乱を收拾するため、衆議院の第一党の党首が首相となり、閣僚の多くを政党员で組織する本格的な政党内閣が成立した。	米騒動という未曾有の民衆暴動に直面した支配層は、民意をある程度反映させる必要があると判断しました。その結果、寺内内閣の後継として、立憲政友会の総裁であり「平民宰相」と呼ばれた原敬が首相に選ばれました。これにより、日本で初めての本格的な政党内閣が誕生し、大正デモクラシーの大きな転換点となりました。
問2	答え 4 戦車や航空機、潜水艦などの新兵器が初めて本格的に投入され、国力を挙げて戦う総力戦となった。	20世紀初頭に起きたこの戦争は第一次世界大戦を指します。この大戦の大きな特徴は、工業化の進展に伴い、戦車、航空機、毒ガス、潜水艦といった強力な新兵器が次々と投入されたことです。また、戦場での戦いだけでなく、国民全体の労働や経済活動を戦争に動員する「総力戦」の形態がとられました。1910年代の技術革新は、戦争のあり方や、その後のラジオ放送といった生活文化にも大きな影響を与えました。
問3	答え 4 原敬	シベリア出兵による米価高騰をきっかけとした米騒動が発生し、当時の寺内正毅内閣が退陣したことで、立憲政友会の総裁であった原敬が起用されました。彼は爵位を持たない「平民宰相」としても国民から期待され、議会の多数党に基づいた内閣運営を行いました。
問4	答え 3 納税額に関わらず、満二十五歳以上の男子全員に与える	大正デモクラシーの運動が盛り上がる中で、加藤高明内閣によって制定されました。それまでは直接国税の納税額によって制限されていた選挙権が、この法律によって「満二十五歳以上の男子」であれば納税額に関係なく認められるようになりました。一方で、女性に選挙権が認められたのは第二次世界大戦後の1945年のことです。
問5	答え 1 衆議院の第一党である政党の党员を、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣の大部分に起用したため。	原敬内閣では、内閣総理大臣をはじめ、内務・大蔵・農商務・通信・文部の各大臣に衆議院の第一党である立憲政友会のメンバーを配置しました。専門性が求められる陸軍・海軍・外務の3大臣以外を政党员で占めたことにより、議会政治の原則がより強固なものとなりました。
問6	答え 1 大戦景気	第一次世界大戦中にヨーロッパ諸国からの注文が相次ぎ、日本の輸出額が輸入額を大きく上回る好景気となりました。この好景気を大戦景気と呼びます。
問7	答え 1 女性が本来持っていた才能や個性を認め、精神的な自由と自覚を促すこと	「元始、女性は太陽であった」という言葉に象徴されるように、初期の青鞞社の活動は、女性が他人に依存する「月」のような存在ではなく、自ら光り輝く「太陽」としての主体性を取り戻すという、文学的・精神的な解放に重点が置かれていました。
問8	答え 1 欧米列強がヨーロッパでの戦局に集中しており、極東への影響力が弱まった隙に権益を拡大しようとしたため	第一次世界大戦中、イギリスやフランスなどのヨーロッパ諸国は自国周辺の戦場に注力せざるを得ず、アジアに対する圧力が一時的に低下していました。日本はこの国際情勢を利用し、中国における日本の立場を決定的なものにするために大規模な要求を行いました。選択肢にある「ロシア革命」は1917年、「ワイマール憲法」は1919年、「サンフランシスコ平和条約」は1951年の出来事であり、1915年当時の背景としては不適切です。
問9	答え 1 日本軍の出兵を見越した商人らが米の買い占めを行い、米の価格が急激に暴騰したこと。	シベリア出兵を見越した米商人や地主が米を買い占めたため、米の価格が急激に上がりました。これに対し、生活に困窮した富山県の女性たちが米の安売りを求めて立ち上がったことが、全国的な米騒動へとつながりました。
問10	答え 1 米騒動	シベリアへ大規模な軍隊が派遣されることが決まると、戦地での需要を見込んだ業者が米を買い占め、売り惜しみを行いました。その影響で米価が跳ね上がり、生活が苦しくなった民衆が各地で米屋を襲うなどの行動に出ました。この「米騒動」は時の寺内正毅内閣が退陣する原因となり、その後の原敬による本格的な政党内閣の誕生へとつながりました。
問11	答え 3 米騒動	第一次世界大戦の影響で物価が上昇する中、シベリア出兵を見込んだ商人の買い占めにより米価が暴騰しました。富山県で始まった抗議運動が全国に波及したこの「米騒動」は、当時の寺内正毅内閣が退陣する直接的原因となり、その後の本格的な政党政治への扉を開くことになりました。
問12	答え 1 三国同盟	1882年にドイツ、オーストリア、イタリアの間で結成されたこの同盟は、第一次世界大戦前におけるヨーロッパの二大陣営の一方を形成しました。これに対し、イギリス、フランス、ロシアは「三国協商」を結んで対抗したため、ヨーロッパ全域が緊張状態に陥ることとなりました。なお、第二次世界大戦時の日本・ドイツ・イタリアによる同盟とは時期が異なるため注意が必要です。
問13	答え 1 立憲政友会	立憲政友会は、1900年に伊藤博文によって創設された政党で、原敬はその総裁として米騒動直後の混乱を收拾するために内閣を組織しました。大正デモクラシーの進展を背景に、政党政治の黄金時代を築く礎となりました。